

女川原子力発電所の状況（平成23年7月分）

女川原子力発電所は、1号機および3号機が通常運転中、2号機が原子炉起動中のところ、平成23年3月11日14時46分に発生した東北地方太平洋沖地震により、全号機の原子炉が自動停止しました。

これは地震発生の際の安全確保策として設計どおり停止したものです。

（平成23年3月11日お知らせ済み）

地震および津波による女川原子力発電所の主要設備への軽微な被害が新たに1件確認されておりますが、安全上問題となる事象ではありません。

女川原子力発電所の全号機は、安定した状態で安全に停止しており、現在、設備の点検等を実施しております。

女川原子力発電所の状況については、以下のとおりです。

1. 定期検査の実施状況

女川原子力発電所2号機は、平成22年11月6日より第11回定期検査を実施しており、平成23年3月11日14時00分に原子炉を起動しました。

その後の地震の発生に伴う原子炉の自動停止以降、定期検査に係る点検等の作業は実施しておりません。

（添付 - 1 女川原子力発電所2号機 第11回定期検査 主要点検工程表 参照）

2. 地震および津波による発電所主要設備への軽微な被害の対応状況

先月までにお知らせしていた56件に加え、今回、新たに1件の軽微な被害が確認されました。

計57件のうち、これまでに11件が復旧しております。

なお、今回、新たに復旧したものはありません。

（添付 - 2 東北地方太平洋沖地震後の主要設備への軽微な被害状況リスト 参照）

3. その他

女川原子力発電所3号機において、3月11日に、地震の揺れによりタービン建屋のプローアウトパネルが外れていることを確認しました。

（平成23年3月12日お知らせ済み）

また、同3号機において、4月8日に、3月11日に確認した箇所とは別のタービン建屋のプローアウトパネルが、外れていることを確認しました。^{（注1）}

（平成23年4月8日お知らせ済み）

タービン建屋のプローアウトパネルについて、外れた箇所を平成23年7月22日に復旧しました。

固体廃棄物貯蔵所において、3月17日に、放射性雑固体廃棄物（不燃物）が封入されたドラム缶2本の落下および2本の転倒を確認しました。^{（注1）}

（平成23年3月17日お知らせ済み）

落下・転倒したドラム缶について、平成23年7月29日に復旧しました。

（注1）3月11日以降の余震による影響と考えております。

以 上

用語解説

建屋内の圧力が上昇した時に押し出され、建屋内の圧力を減圧するためのパネル。

女川原子力発電所 2号機 第11回定期検査 主要点検工程表

東北地方太平洋沖地震後の主要設備への軽微な被害状況リスト

平成23年5月分

| No. | 号機 | 建屋 | 管理区域 | 件名 | 対応状況 |
|-------|-----|--------|------|-------------------------------------|------------|
| 1 | 1号機 | 原子炉建屋 | 内 | 燃料交換機出入力装置の破損 | |
| 2 | 1号機 | 原子炉建屋 | 内 | ほう酸水貯蔵タンク水位指示回路不良 | |
| 3 | 1号機 | 原子炉建屋 | 内 | 主蒸気逃がし安全弁(C) 位置検出スイッチの接点不良 | |
| 4 | 1号機 | 原子炉建屋 | 内 | 制御棒駆動系ハウジング支持金具サポートバーのずれ | |
| 5 | 1号機 | 原子炉建屋 | 内 | 原子炉格納容器内遮へい扉 留め具の外れ | |
| 6 | 1号機 | 原子炉建屋 | 内 | 天井クレーン運転席鋼材等の損傷 | |
| 7,8 | 1号機 | 制御建屋 | 外 | 125V直流電源系の地絡(計2件発見) | |
| 9 | 1号機 | 制御建屋 | 外 | モニタリングポスト(チャンネル6) 信号変換器の故障に伴う指示不良 | |
| 10 | 1号機 | タービン建屋 | 内 | 高圧電源盤しや断器の投入不可 | 対応済(H23.6) |
| 11 | 1号機 | タービン建屋 | 内 | 母連しや断器の制御電源喪失 | 対応済(H23.6) |
| 12~15 | 1号機 | 屋外 | 外 | 変圧器避圧弁の油面変動に伴う動作(計4件) | 対応済(H23.6) |
| 16 | 1号機 | 屋外 | 外 | 1号機放水口モニターの津波による浸水および破損 | |
| 17 | 1号機 | 屋外 | 外 | 1号機放水口モニター(試験運用機)の津波による浸水および破損 | |
| 18,19 | 2号機 | 原子炉建屋 | 内 | 地下1階電動ステップバック遮へい扉の施錠装置の破損 (計2件発見) | |
| 20 | 2号機 | 原子炉建屋 | 内 | 原子炉格納容器内遮へい扉 留め具の変形 | |
| 21 | 2号機 | 原子炉建屋 | 内 | 制御棒駆動系ハウジング支持金具サポートバーのずれ | |
| 22 | 2号機 | 原子炉建屋 | 内 | 天井クレーン運転席鋼材等の損傷 | 対応済(H23.6) |
| 23,24 | 2号機 | 制御建屋 | 外 | 125V直流主母線盤の地絡 (計2件発見) | |
| 25 | 2号機 | タービン建屋 | 内 | 蒸気タービン中間軸受箱の基礎の損傷 | |
| 26~32 | 2号機 | 屋外 | 外 | 変圧器避圧弁の油面変動に伴う動作(計7件発見) | |
| 33 | 2号機 | 屋外 | 外 | 2号機放水口モニターの津波による浸水および破損 | |
| 34 | 2号機 | 屋外 | 外 | 起動用変圧器放熱器油漏れ | |
| 35 | 3号機 | 原子炉建屋 | 内 | 燃料交換機の配線ケーブルの脱線 | 対応済(H23.4) |
| 36 | 3号機 | 原子炉建屋 | 内 | 燃料交換機制御室内の地上操作装置落下 | 対応済(H23.6) |
| 37 | 3号機 | 原子炉建屋 | 内 | 燃料取替エリア放射線モニタ(A)記録計の指示不良 | |
| 38 | 3号機 | 原子炉建屋 | 内 | 原子炉格納容器内遮へい扉 留め具の変形 | |
| 39 | 3号機 | 原子炉建屋 | 内 | 使用済燃料プールにおけるゲート押さえ金具の脱落 | 対応済(H23.4) |
| 40 | 3号機 | 原子炉建屋 | 内 | 使用済燃料キャスクピットにおけるゲート押さえ金具の脱落 | 対応済(H23.4) |
| 41 | 3号機 | 原子炉建屋 | 内 | 高圧炉心スプレイ系圧力抑制室吸込弁 自動での全開動作不能 | 対応済(H23.6) |
| 42 | 3号機 | 原子炉建屋 | 内 | 制御棒駆動系ハウジング支持金具サポートバーのずれ | |
| 43 | 3号機 | 原子炉建屋 | 内 | 天井クレーン走行部等のすり傷 | 対応済(H23.6) |
| 44~47 | 3号機 | 原子炉建屋 | 外 | 125V直流主母線盤の地絡 (計4件発見) | |
| 48 | 3号機 | タービン建屋 | 内 | 蒸気タービン中間軸受箱の浮き上がりについて | |
| 49~51 | 3号機 | 屋外 | 外 | 変圧器避圧弁の油面変動に伴う動作(計3件発見) | |
| 52 | 3号機 | 屋外 | 外 | 3号機放水口モニターの津波による浸水および破損 | |
| 53 | 共用 | 屋外 | 外 | 牡鹿幹線1号線避雷器の損傷 | 対応済(H23.6) |
| 54 | 共用 | 屋外 | 外 | 当社モニタリングステーション(4局)の停電および伝送回線停止に伴う欠測 | |
| 55 | 共用 | 屋外 | 外 | 海水温度モニタリング装置の津波による破損に伴う全局欠測 | |

これまでに確認された、3.11地震およびその余震による被害

平成23年6月分

| No. | 号機 | 建屋 | 管理区域 | 件名 | 対応状況 |
|-----|-----|--------|------|----------------|------|
| 1 | 3号機 | タービン建屋 | 内 | 3号機蒸気タービン動翼の損傷 | |

平成23年7月分

| No. | 号機 | 建屋 | 管理区域 | 件名 | 対応状況 |
|-----|-----|--------|------|----------------|------|
| 1 | 2号機 | タービン建屋 | 内 | 2号機蒸気タービン動翼の損傷 | |